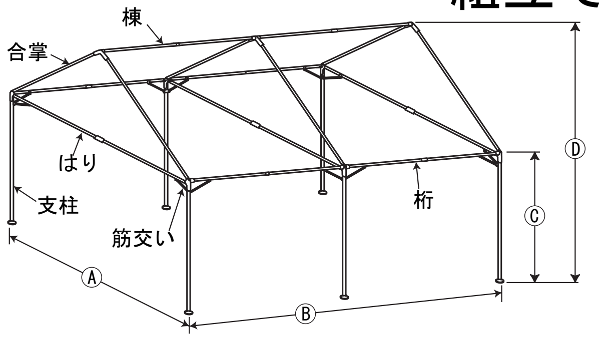
組立て説明書

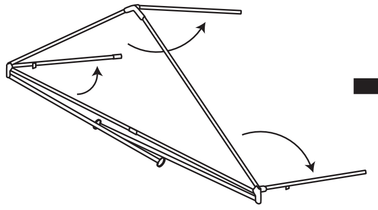


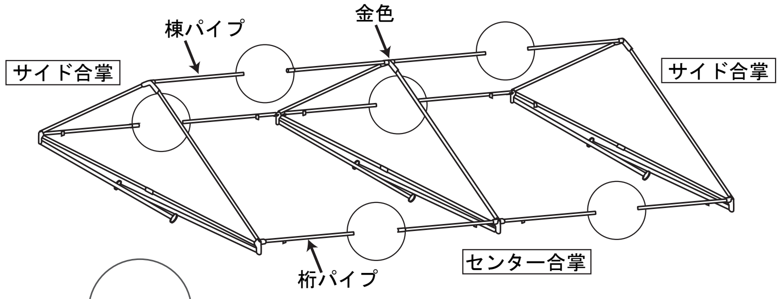
各部の名称、寸法図

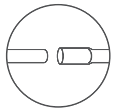
規格	広さ		奥行Ⓐ		間口Ⓑ		軒高Ⓒ	棟高Ⓓ	パイプ
	㎡	坪	m	間	m	間	m	m	重量(kg)
２間×３間	18.8	6	3.55	2	5.31	3	2.0	3.07	60
２間×４間	25.1	8	3.55	2	7.07	4	2.0	3.07	64

骨組みの組立て

１. サイド合掌．センター合掌をそれぞれ広げ起こしたものを配置し、桁パイプ．棟パイプをジョイントします。

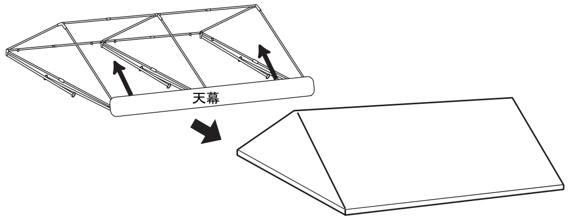




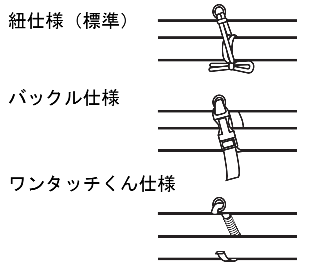


左右パイプを差し込みジョイントします。

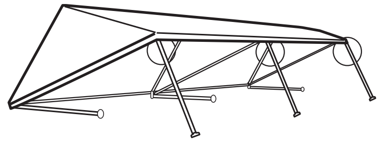
２. 天幕を桁部の前に広げ全体に被せます。



天幕の仕様として３種類
固定方法があります。



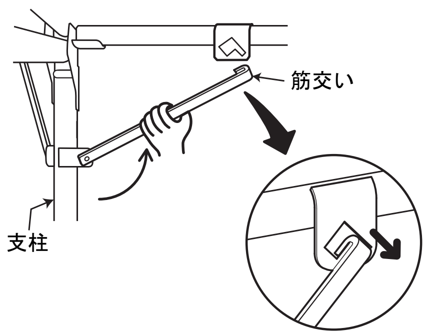
３. 桁パイプを持って片側の支柱を立て、◯部の筋交いの固定をします。



天幕が風で扇られる恐れがありますので、天幕の内側の紐を数カ所結んで下さい。

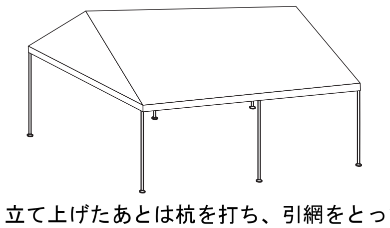
⚠警　告 筋交いは、必ず確実に取付けをして下さい。テントの強度に関わる重要な部分です。取付けを怠ると、少しの衝撃でテントが倒れ、事故の原因になる恐れがあります。

筋交いの固定　（支柱全て固定します。）



先端の曲部を金具の溝に落としこみます。

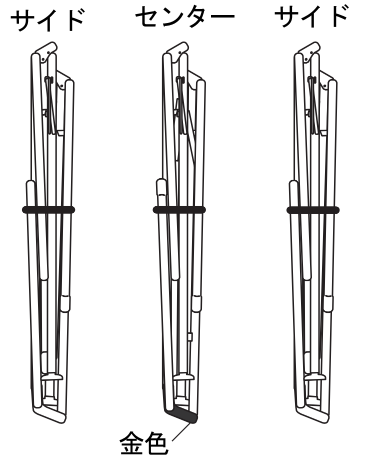
４. 反対側も同様に立て上げ、筋交いの固定をします。天幕を紐で結び固定して下さい。



安全の為、立て上げたあとは杭を打ち、引綱をとって下さい。

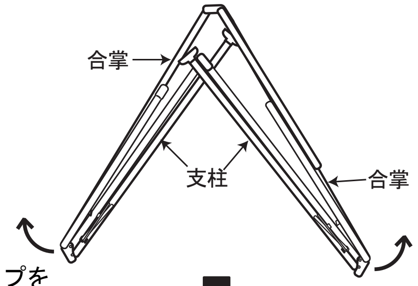
骨組みの広げ方

収納状態（折りたたんだ状態）

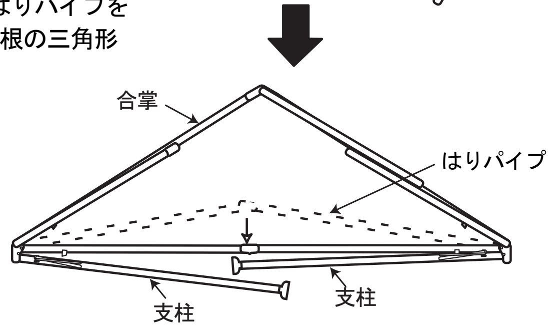


２間×３間（２間×４間）は
１台で３束あります。

１. 両先端の金具を左右に広げます。



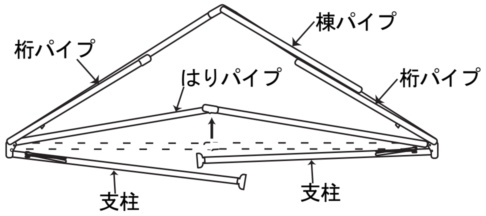
２. 両端を広げきり、はりパイプを完全に伸ばすと、屋根の三角形ができあがります。



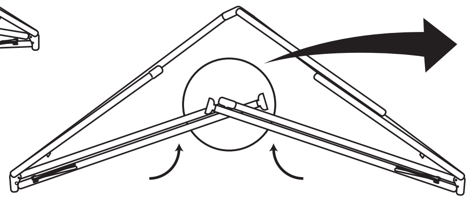
折りたたみ方

折りたたんだあとは、骨組みの中心を１ケ所紐等で縛りつけ、保管して下さい。
（オプションのワンタッチベルトをご利用になれば、簡単．便利に縛ることができます。）

１. 桁パイプ．棟パイプを始めにたたみ、はりパイプを少し折り曲げます。

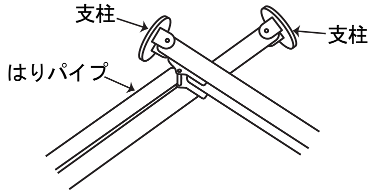


２. 左右の支柱をはりパイプをたたんでいきます。

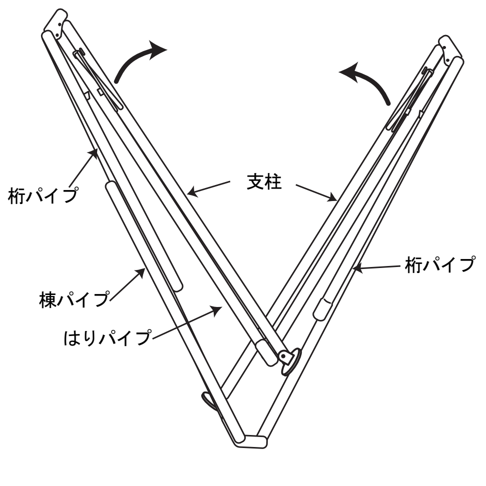
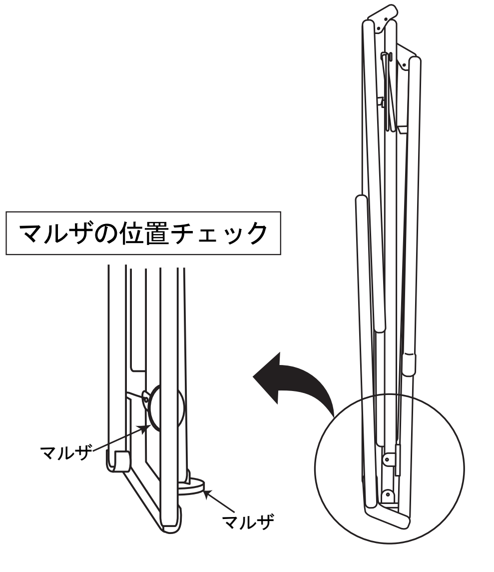


重要！ 支柱の折りたたみ方向チェック

はりパイプに対して支柱を上下（交互）に分けてたたんで下さい。



３. 左右を寄せていきます。



４. 左右を寄せ重ね合わせると、折りたたみの完了です。